

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 長 敬三 副委員長 岩井誠人

幹事 西森健太郎・今井哲朗 幹事補佐 竹村暢康・山口 聡

◎本研究会は平成 28 年度において参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html

なお、IEEE AP-S Tokyo chapter 特別講演は無料です。

日時 3月16日(木) 9:30~17:40

17日(金) 9:30~14:50

会場 岩手大学理工学部上田キャンパス銀河ホール(盛岡市上田4-3-5。JR盛岡駅から:バス(11番のりば)に乗り、駅上田線「松園バスターミナル」行きの場合は「上田四丁目」下車、駅米内団地線「桜台団地」行きの場合は「工学部東口」下車(15分)。そこから徒歩2分。<http://www.eng.iwate-u.ac.jp/jp/intro/map.html> TEL [019] 621-6945 本間尚樹(岩手大))

議題

16日午前

1. MIMOレーダを用いた高さとRCSによる生体状態推定精度の評価
○笹川 大・本間尚樹(岩手大)・中山武司・飯塚翔一(パナソニック)
2. 逆F/逆L素子により構成された多周波共用小形円偏波アンテナ
○坂本寛明・柳 崇・石橋秀則・深沢 徹・西岡泰弘・宮下裕章(三菱電機)
3. 地表設置型合成開口レーダ(GB-SAR)によるインフラモニタリングに関する基礎実験
○佐藤源之・鄒 立龍・ジョバンニ ニコ(東北大)
4. Monitoring strategies of bridges by Ground-based SAR
○Giovanni Nico(CNR-IAC/Tohoku Univ.)・Leonardo Botta・Pina Prezioso(UNIPARTHENOPE)・Giuseppe Cifarelli(DIAN)
5. On the use of GPU for processing GBSAR data
○Giovanni Nico(CNR-IAC/Tohoku Univ.)・Uros Kostic(Aalta)・Andrea Di Pasquale(DIAN)

16日午後

6. ショートスタブを用いた2素子MIMOアンテナの低結合化手法
○宮坂拓弥(千葉大)・佐藤 浩(パナソニック)・栗山圭太・高橋応明(千葉大)
7. 反射係数の部分分数分解を利用したアンテナのウィラー放射効率における落ち込み回避 石井 望(新潟大)
8. Sパラメータ法によるダイポールアンテナの相互インピーダンス測定
○笹森崇行・金井健人・戸花照雄・磯田陽次(秋田県立大)
9. 波源再構成による大地上車載アンテナの遠方界推定 ○松田靖幸・新井宏之(横浜国大)
10. Experimental Study of Orbital Angular Momentum Mode Multiplexing Transmission with Uniform Circular Array
○Tung Nguyen・Masashi Hirabe・Eisaku Sasaki・Ryuji Zenkyu・Tsuguo Maru(NEC)
11. Massive MIMOにおけるアレーの自由度に関する考察 ○西森健太郎(新潟大)・平栗健史(日本工大)
12. 海中位置推定へのアプローチ ○高橋応明・野田耕司(千葉大)・陳 強(東北大)・石井 望(新潟大)
13. 3素子アレーを有する無線ビーコンのRSSIを用いた位置推定
○田澤遼太・本間尚樹(岩手大)・三浦 淳・南澤博仁(イーアールアイ)

IEEE AP-S Tokyo Chapter 特別講演

14. [特別講演] (口頭発表) 農水食分野でのパルス高電界・プラズマの高度活用 高木浩一(岩手大)

17日午前

1. エンドファイア配置リニアアレーアンテナと180度ハイブリッドを用いたFull-Duplexシステムにおける自己干渉抑圧法
○山本芳之(東北大)・新関莉理(仙台高専)・本間尚樹(岩手大)・袁 巧微(仙台高専)・陳 強(東北大)
2. 実環境チャネルを用いたFull duplex MIMOにおける端末間干渉抑圧法の評価
○樫野雄太・経沢正邦・本間尚樹(岩手大)・西森健太郎(新潟大)・恒川佳隆(岩手大)
3. 固定散乱体を配置した小型反響チャンバを用いたMIMOアンテナの評価
○関 竜哉・本間尚樹・恒川佳隆(岩手大)
4. 複数周波数帯同時利用時の屋内電波伝搬に関する検討
○寺島裕樹・佐藤慎一・雨澤泰治・周東雅之・児玉昭宣・橋本 綾(モバイルテクノ)
5. 地上デジタル放送信号を利用した精密伝搬計測における計測精度の検討 太田弘毅(NICT)

17日午後

6. [チュートリアル講演] 周波数依存を FDTD 法に組み込む手法 ○有馬卓司・宇野 亨 (東京農工大)
7. Antenna design for a sparse array and array optimization ○Andrey Lyulyakin・Motoyuki Sato (Tohoku Univ.)
8. Experimental Study on Synthetic Aperture Radar Imaging for Millimeter Wave Automotive Radar
○Yusuke Kobayashi・Jun Minotani・Hiroyoshi Yamada・Yoshio Yamaguchi (Niigata Univ.)・Yuuichi Sugiyama (Fujitsu TEN)

◆IEEE AP-S Tokyo Chapter 共催

◎懇親会を 16 日の研究会後に開催する予定ですので、奮って御参加下さい。

【問合せ先】

今井哲朗 (NTT ドコモ)

E-mail : ap_ac-secretary@mail.ieice.org